

「埼玉県サステナブル企業認証制度」に基づく 取組状況開示書

「埼玉県サステナブル企業認証制度」の審査項目のうち、当社が取り組んでいる項目を開示します。

日付： 令和8年4月20日

社名： 和光紙器株式会社

和光紙器の描くサステナブル経営は「私たちがからこそ実現できる価値」を追求していくことです。廃棄物を資源と捉え、再資源化による循環型社会を目指すサーキュラーエコノミーをものづくりを進めています。そこから生まれた商品が、廃棄プラスチックを活用し、サーキュラーエコノミーの取り組みが可能な包装資材ポリエコレンシリーズです。同時に、一般包装資材も環境に配慮しています。ものづくりで無駄にする資源や廃棄物を1%も生み出さないことを目標に掲げています。工場では自家発電システムを活用し、温室効果ガス削減量の見える化し、情報発信しています。そして経営理念×CSR活動×SDGsを同じ方向に向けることで、環境配慮のみならず社会へも目を向けるようになり、「環境配慮×防災」を目指した環境配慮型防災グッズの開発も進み、社会課題の解決に私たちの力で取り組んでいます。

企業情報の公開

具体的な環境や社会に対する取組(サステナビリティレポートなど)を公開している
女性管理職比率を公開している
株主の構成(会社の実質的所有関係)を公開している
財務状況を公開している
取締役会の構成員数を公開している

バリューチェーン全体で社会的責任を果たす取組

環境や社会への影響について、客観的な判断基準を設けている

製品・サービスの品質と安全性

口コミサイトやサービスの認証等自社以外の仕組みを活用することで、価値や品質の見える化に取り組んでいる
アンケート調査等によりステークホルダーの満足度を定期的(年1回以上)に把握している
ステークホルダーのテストやフィードバックを製品やサービスの設計に反映させるための仕組みがある
第三者による品質・安全性認証または認定を受けている
品質・安全性管理メカニズムを設定している

非常時の事業継続に関する取組

中小企業等経営強化法に基づく事業継続力強化計画の認定を受けている
事業の中断を想定したBCP(事業継続計画)を策定し、年1回以上見直しを行っている
事故・災害等が発生した際の事業を継続するための対策を検討している
事業継続に関する取組を行っている

生産性の向上

ROE(自己資本利益率) = 当期純利益 ÷ 自己資本 × 100 が8%以上である
従業員にデジタル化に向けた計画や手順を示している
部門を超えたデジタル化のための体制やプロジェクトを構築している
キャリアアップやキャリア転換のための研修(非管理職向けの管理職研修など)を実施している
キャリアに特化しないライフスキル研修(金融リテラシー、外国語など)を実施している